

「支援学校向け就労支援研修」を開催しました！

概要：株式会社セブン-イレブン・ジャパンは大阪府と締結している地域活性化包括連携協定のもと、大阪府・大阪府教育庁と協働で「支援学校向け就労支援研修」をセブン-イレブン大阪事務所で開催しました。

大阪府立支援学校を中心に行っているこの取り組みは、支援学校等に通う生徒が就労について学ぶ一助となっています。

日ごろご指導されている支援学校関係者にも研修にご参加いただくことで、生徒への多様なフォローや関係者間の連携強化にもつながっています。

この取り組みを機会としてセブン-イレブン・ジャパンは、全国で21名の支援学校卒業生を2019年度に採用する予定です。

本取り組みも4年目を迎え、今後はより活動内容の充実に取り組んでまいります。

実施日：2019年1月16日（水） 1月17日（木）

参加者：大阪府立支援学校19校、生徒31名、引率・関係者37名、2日間合計68名

実施状況



左側：関係者、奥側：生徒



参加者全員でお辞儀の練習



レジの操作方法を説明



レジ接客のロールプレイング



関係者もレジ操作を体験

ご参加いただいた方の感想・ご意見

生徒：「レジはすぐ覚えることができ貴重な経験ができて嬉しかった。」

「あいさつや笑顔はこれから働く際に役に立つと思いました。」

関係者：「接客の5つのポイントは学校の授業の中でも取組みたい。」

「今後の進路指導に活かせるよう学校でも支援していきたい。」

支援学校の生徒の就労支援や多様な連携に貢献してまいります。

